

令和6年度 学校関係者評価報告書

大阪市立今里幼稚園 学校協議会

1 総括についての評価

- ・保護者アンケートの評価は高く、保護者が幼稚園教育に理解されていることがよく分かったので、進捗状況と達成状況の評価を上げてもいいのではないかと思います。
- ・コロナ禍でできなかった行事に参加できるようになり、保護者も嬉しかったし、楽しかった。
- ・昨年度より、小学校との交流が増え、施設の利用だけでなく、子ども同士の関わりができたことは、幼稚園にとっても、小学校にとっても良かった。引き続き、交流が充実するように連携していきたい。

2 年度目標ごとの評価

年度目標：【安心・安全な教育の推進】

- 本年度の保護者アンケートで「幼稚園は自分の命や他の命を守ろうとする安全教育の推進に努めている」の項目について「そう思う（だいたいそう思う）」と回答する保護者の割合の90%以上にする。
- 本年度の保護者アンケートで「自他を思いやる心が育っていますか」の項目について「そう思う（だいたいそう思う）」と回答する保護者の割合の85%以上にする。

- ・様々な想定のもと、避難訓練を実施され、工夫されている。災害時の保護者への引き渡しについても共通理解されていることが分かった。
- ・毎日の降園時に、先生方が子どもの様子や友達との関わり、保育内容などを知らせてくださるので、家での子どもとの会話の糸口が見つかり、子どもの思いや考えに気付くこともできた。

年度目標：【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 本年度の保護者アンケートで「幼稚園は、様々な活動を通して友達と思いを出し合いながら、一緒に活動を楽しめるような指導をしている」の項目について「そう思う（だいたいそう思う）」と回答する保護者の割合の85%以上にする。
- 本年度の保護者アンケートで「進んで体を動かして遊ぶようになった」の項目について「そう思う（だいたいそう思う）」と回答する保護者の割合の85%以上にする。
- 本年度の保護者アンケートで「幼稚園は健康な生活を送るための指導に努めている」の項目について「そう思う（だいたいそう思う）」と回答する保護者の割合の90%以上にする。

- ・自分の思ったことや感じたことを、自分の言葉で話せるように日頃から取り組まれてきたことがよく分かった。1学期は友達と同じことを言っていた子どもも、自分なりに話そうとするようになり、成長を感じた。
- ・小学校のプールや校庭を活用し、子どもがしっかりと体を動かせるように考え、取り組まれていることが分かった。
- ・保健指導で行われた、自分の気持ちと相手の気持ちを考えることは、子どもにとってはとても難しいことではあるが、そのような経験を大切にされていて良いと思った。

年度目標：【学びを支える教育環境の充実】

- 本年度の保護者アンケートで「幼稚園は地域や小学校との交流や連携に努めている」の項目について「そう思う（だいたいそう思う）」と回答する保護者の割合の85%以上にする。
- ・今年度は小学校で授業体験をさせていただくことができた。小学校でも内容を考え交流に期待をもち、取り組むことができた。今後も交流を続けていきたい。
- ・地域とのお茶席体験では、子どもたちがとても行儀よく参加されていて、驚いた。

3 今後の幼稚園の運営についての意見

- ・園児数が少ないことで、先生方が一人一人に丁寧に関わることができていると思う。そして、それが子どもの育ちにつながっていると感じる。この人数の少なさを、良いところとして、園のアピールをしていて頑張ってもらいたい。